

## 平成26年 第3回定例会

# 議案審査特別委員会における主な議案質疑

(9月12日、16日開催)

### 議案第59号

#### 平成26年度かすみがうら市一般会計補正予算(第3号)

**Q** 一般廃棄物処理基本計画策定業務委託料が計上されている。ごみ処理広域化について国の動向は。

**A** 環境省から各都道府県に対して「ごみ処理広域化を検討し、広域化計画を策定し、市町村を指導するよう」との通知をしております。それに伴って、ごみ処理施設建設費に充当できる交付金も創設されております。

**Q** 農地維持・資源向上対策交付金とあるが、具体的な交付内容は。

**A** 出島土地改良区内の3団体に対して交付するものです。主な内容は、地区の方々が実施する農道や水路の草刈り、軽微な補修等の維持管理活動に対するものです。

**Q** 帆引き船冊子作成業務委託の内容は。

**A** 平成17年3月に発行した「霞ヶ浦帆引き船物語」、同年7月に発行した特別展展示解説書「帆引き網漁の世界」、平成20年11月に発行した特別展展示解説書「帆引き船と坂本九」を、1冊に再編集するものです。今回300冊作成する予定です。



▲霞ヶ浦帆引き船模型(茨城県指定郷土工芸品)

### 議案第64号

#### 美並小学校校舎耐震補強及び大規模改造工事請負契約の締結について

**Q** 耐震工事について実績のある業者は、市内になかったのか。

**A** J V (共同企業体) を組んで施工した実績はあります。

※ J V とは…大型工事において、複数の企業が協力して工事を請け負う形態のこと。

**Q** 入札参加条件として J V にする等、市内の業者も入れるような方法は考慮しなかったのか。

**A** 地元企業の受注機会の拡大は、大変重要なことだと思います。しかし、以前の屋内運動場改築工事では、分離発注をした結果2度の入札不調があり一括発注に切り替えた経過があります。また、社会経済情勢による入札不調・不落が続いているところもありますので、この案件については単体企業での発注といたしました。

※分離発注とは…発注者が1つの建築物の工数一式を1社にすべて請け負わせるのではなく、建築と設備のように工種で分けて請け負わせる発注方式